

教育復興シンポジウムVI

(アクティブ・ラーニング実践シンポジウムII)

アクティブ・ラーニングを通して つなぐ地域と学校

入場無料
・
申込不要

2017年1月28日 土
10:00~16:30

福島市 杉妻会館

(〒960-8065 福島県福島市杉妻町 3-45 024(523)5161)

記念講演
(10:00~12:00)

アクティブ・ラーニングと教育改革

鈴木 寛 氏
文部科学大臣補佐官



東京大学教授、慶應義塾大学教授
文部科学大臣補佐官、日本サッカー協会理事、社会創発塾塾長、元文部科学副大臣
1964年生まれ。東京大学法学部卒業後、1986年通商産業省に入省。慶應義塾大学 SFC 助教授を経て 2001 年参議院議員初当選（東京都）。12 年間の国会議員在任中、文部科学副大臣を 2 期務めるなど、教育、医療、スポーツ・文化、科学技術イノベーション、IT 政策を中心に活動。2015 年 2 月より文部科学大臣補佐官を務める。

創造的教育復興への取組 (12:00~16:30)

- 1 基調報告 「福島県双葉郡教育復興ビジョンの現在」
武内敏英（双葉郡教育長会会長・大熊町教育長）
- 2 実践報告
 - ①「福島市の観光復興プロジェクトの実践」
地方創生イノベーションスクール 2030 福島市チーム
 - ②「OECD 東北スクールから 2 年を経過して」
八島駿介・椎名紬（OECD 東北スクール OBOG 福島大学学生）
 - ③「飯館中学校の 5 年間の歩み」 和田節子（飯館村立飯館中学校長）



3 アクティブ・ラーニング・シンポジウム

福島の今を語る・学ぶ・取り組む

コーディネーター 高森智嗣・鈴木学（福島大学総合教育研究センター）

主催 大震災後の福島県教育復興を進める会

（福島県市町村教育委員会連絡協議会、福島県都市教育長協議会、福島県町村教育長協議会、福島県 PTA 連合会、福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県公立学校退職校長会、福島大学人間発達文化学類同窓会、福島大学）
福島大学人間発達文化学類 イノバティブ・ラーニング・ラボラトリ

共催 地方創生イノベーションスクール 2030 東北クラスター

問合せ先：福島大学人間発達文化学類支援室
TEL：024-548-8101 mail：ningen@adb.fukushima-u.ac.jp
〒960-1296 福島市金谷川 1 番地